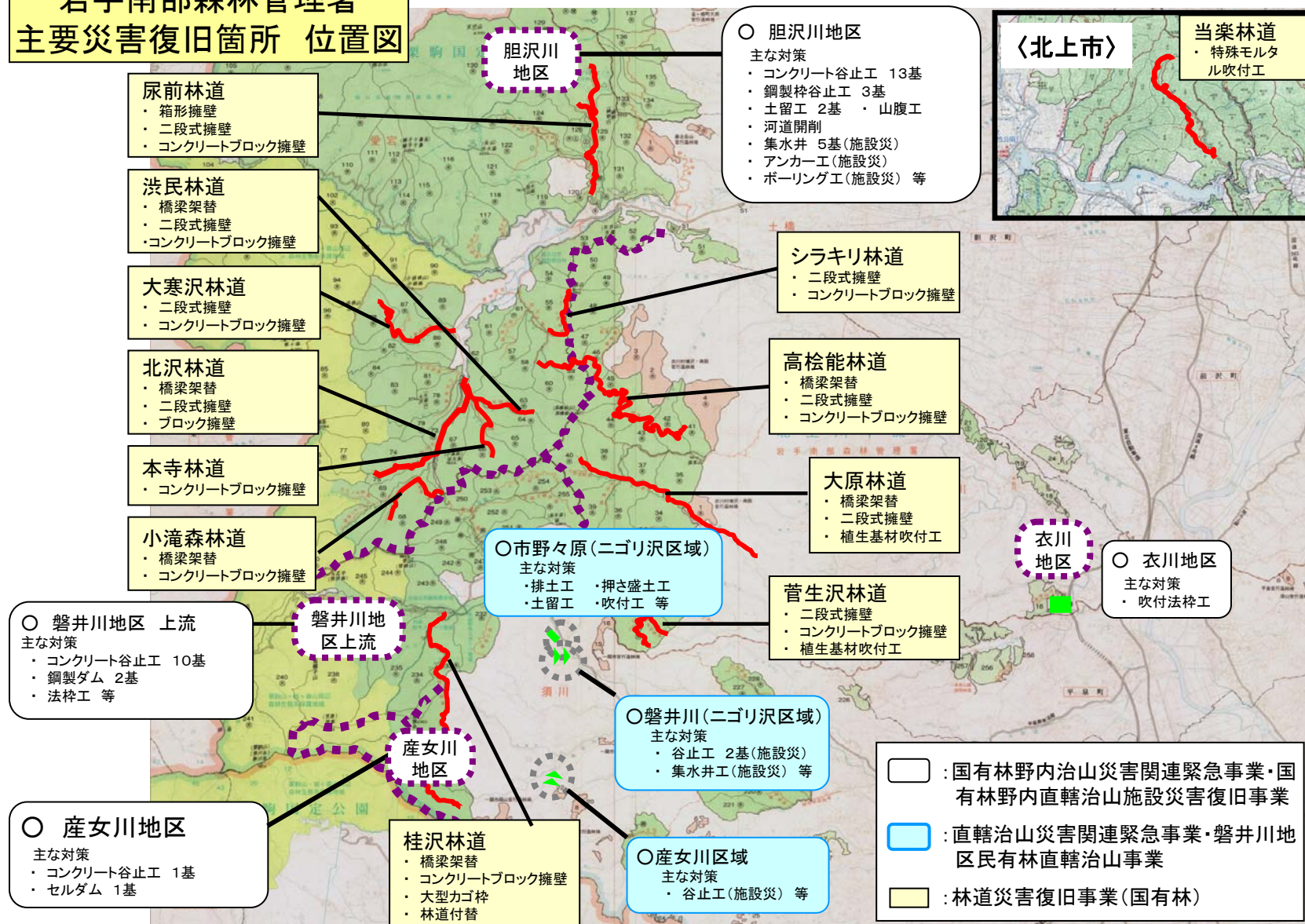


岩手県内の対策概況①（東北森林管理局 岩手南部森林管理署）

平成21年7月10日現在

岩手県内においては、国有林治山事業13箇所、民有林直轄治山事業1地区で、復旧対策を実施中。

岩手南部森林管理署
主要災害復旧箇所 位置図

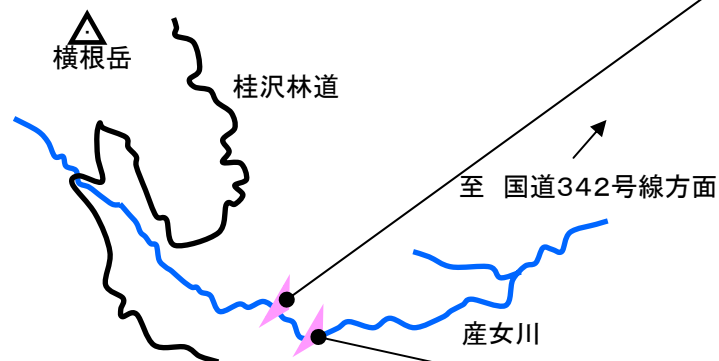


産女地区

【工事概況】

コンクリート谷止工やセルダムなどにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



(産女川上流)

平成20年8月28日にセルダムの工事に着手し、平成21年3月20日に工事が完了しました。

4月21日頃に発生した土石流を捕捉し効果を発揮しました。写真はセルダムが土石で満砂し、放水路から濁水が流下しているものです。



セルダム(平成21年4月22日)

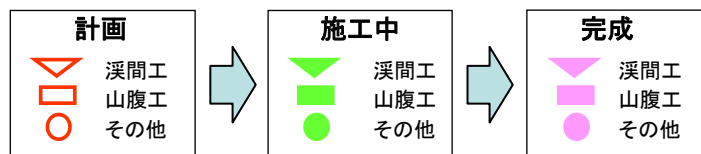
(産女川上流)

平成21年1月23日にコンクリート谷止工の工事に着手し、平成21年6月15日に工事が完了しました。



コンクリート谷止工 工事状況
(平成21年6月5日)

【凡例】



磐井川地区上流(湯尻沢、桂沢、東桂沢、鬼頭沢等)

【工事概況】

コンクリート谷止工や山腹工、鋼製枠床固工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



(東桂沢)

平成20年10月29日に山腹工(Ⅰ)の工事に着手し、平成21年3月10日に工事が完了しました。



工事状況(セメントミルク注入)



工事状況(H鋼建込)

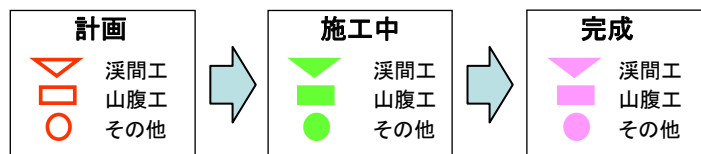
(東桂沢)

平成21年3月11日に山腹工(Ⅱ)の工事に着手しました。



山腹工 工事状況(平成21年5月14日)

【凡例】



胆沢川地区(前川、北沢、大寒沢、ナガドロ沢等)

【工事概況】

コンクリート谷止工や集水井工、山腹工、鋼製谷止工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



(尿前沢)

平成21年3月15日に集水井工工事に着手しました。



集水井工掘削状況(平成21年6月11日)

(荒沢)

平成21年3月14日に鋼製谷止工の工事に着手しました。



鋼製谷止工詰石状況(平成21年6月11日)

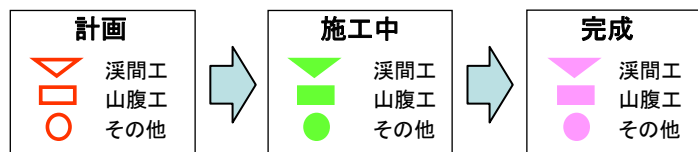
(ナガドロ沢)

平成21年2月26日に山腹工の工事に着手しました。



山腹工工事状況(平成21年5月11日)

【凡例】

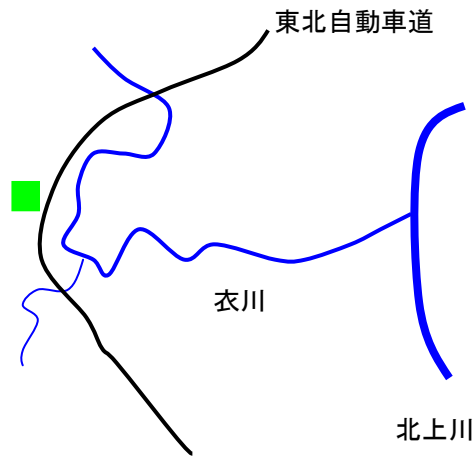


衣川地区

【工事概況】

山腹工により、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



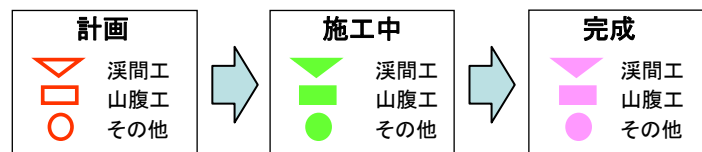
(月山)

平成21年3月5日に山腹工の工事に着手しました。



山腹工 工事状況(平成21年5月11日)

【凡例】



産女川区域(民有林直轄治山事業)

【工事概況】

谷止工や嵩上げなどにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



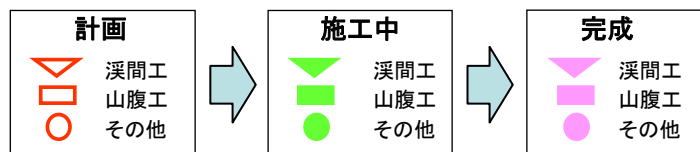
(産女川地区)

平成21年3月12日に
谷止工、新設工事に
着手しました。



産女川治山ダム 施設被害状況

【凡例】

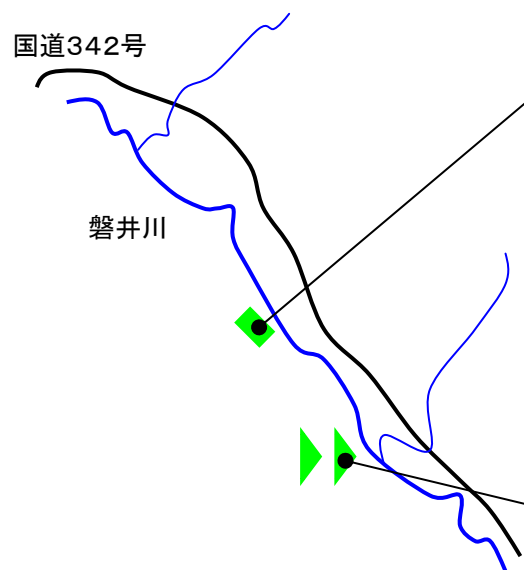


市野々原・磐井川(ニゴリ沢区域)(民有林直轄治山事業)

【工事概況】

排土工やコンクリート谷止工、集水井工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



(磐井川)

平成21年2月17日に排土工及び緑化工の工事に着手しました。

Ⅱ工区による上部排土工については、6月22日完成。
現在、Ⅲ、Ⅳ工区に着手しています。



工事状況(平成21年5月26日)



排土工工事状況(平成21年6月18日)

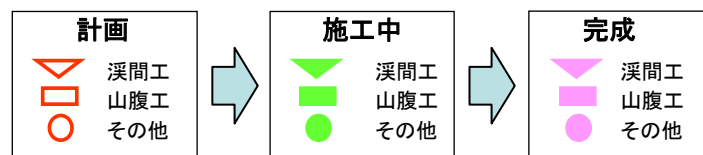
(ニゴリ沢)

平成21年3月13日に集水井工の工事に着手しました。



集水井工掘削状況(平成21年6月5日)

【凡例】



林道の復旧状況

【工事概況】

尿前林道、小滝森林道、菅生沢林道、シラキリ林道、高桧能林道、大寒沢林道、本寺林道外4路線の林道施設災害復旧事業を採択し、橋梁付替やコンクリートブロック積工、特殊モルタル吹付などにより復旧対策を進めています。

(渋民・本寺林道)

平成21年3月30日にコンクリートブロック積工の工事に着手しました。



工事状況(平成21年5月19日)

(大寒沢林道)



二段式擁壁完了

(シラキリ林道)



コンクリートブロック擁壁完了

(高桧能林道)



橋梁付替(平成21年6月25日)



コンクリートブロック積工ほかの工事に着手しました。(平成21年5月19日)



現地調査の結果



- ・磐井川・産女川・胆沢川 各地区に設置した土石流センサー、監視カメラからの情報では、現地の異状は確認されていません。(平成21年3月13日12:00現在)
- ・市野々原・磐井川・産女川・胆沢川・衣川の各地区の現地調査(平成21年3月12日)を実施しましたが、前回に比べ、被害の拡大は確認されませんでした。
- ・平成20年12月20日 第8回山地災害対策検討会を開催しました。
市野々原地区地すべりについての対策を含め、岩手・宮城内陸地震による山地災害に係る治山計画のとりまとめが行われました。※山地災害対策検討会の資料等については、東北森林管理局のホームページ(<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/koho/saigaijoho/kyoku/kentakai/index.html>)をご覧ください。

安全管理体制の充実



- 【岩手南部森林管理署管内震災現場安全対策協議会】
復旧工事現場の連絡・調整及び安全衛生活動を実施するため、流域ごとに請負業者による安全対策協議会を設立しました。(5流域)
- ・平成21年4月10日に全体会議及び分科会を開催しました。

技術研修会での発表



- 【岩手・宮城内陸地震災害復旧技術研修会】
地震発生から1年経過した平成21年6月18日一関文化センターにおいて、大学教授、林野庁、国土交通省、岩手県等から震災復旧状況について講演がありました。
岩手南部森林管理署では次長が「岩手・宮城内陸地震で行った岩手南部森林管理署の対応について」と題して約400名の参加者の前で講演しました。

お知らせ



【岩手・宮城内陸地震関連パネル展】

岩手県一関市の一ノ関駅東口交流センターで「岩手・宮城内陸地震関連パネル展——一関市内の被災と復旧状況」(一関市主催)が平成21年6月1日から13日まで開催され、岩手南部森林管理署はパネルを出展しました。14日は一関市大手町の一関文化センターを会場に。15日から30日までは市役所1階ロビーで開催されました。